（山崎文郎）

法議

船内ニ於ケル秩序ト規律ヲ維持スル為ニ船長ヲ中心トシテ幹部船員ハ其ノ業務ヲ通シテ船員ヲ訓練シ、船舶運航ノ安全ヲ期スルト共ニ船員ノ生活ノ向上ヲ図リ、船員ノ人格ヲ尊重シテ、船内ニ於ケル自治的精神ヲ涵養シ、船長以下ノ船員ハ一致協力シテ其ノ職責ヲ完フスルコトニ努メ、船員ヲシテ法規ノ励行ヲ期スルコト

実行方法

右法規ノ徹底ヲ期スル為船員団体ハ其ノ機関誌ニ依リ一般船員ニ対シ之ヲ周知セシメ、船内自治ノ実現ヲ期スルト共ニ船長以下ノ船員ハ之ガ実行ニ努ムルコト

以上ノ諸項ハ船員ノ運動ニ依リテ之ヲ実現スルモノトス

第三

現行船員法規ハ帆船時代ノ遺物ニシテ、船長ノ権限ヲ偏重シ、船員ノ人格ヲ無視スルモノ多シ、故ニ船員ノ人格ノ尊重ト其ノ地位ノ向上ヲ図ル為メ、現行法規ニ付キ改正ヲ要スル事項ヲ調査研究シ、之ガ改正ヲ期スルコト（小橋文郎）

実行方法

右法規ノ改正ニ関シテハ海員組合ニ於テ調査研究ヲ遂ゲ、之ガ実現ヲ期スルコト

第四

海員ノ労働条件ノ改善

海員ノ労働条件ハ其ノ特殊性ニ鑑ミ、之ガ改善ヲ図リ、以テ海員ノ地位ノ向上ヲ期スルコト（大阪文郎）

財團法人 協調會